

足元の感染症対策 から これからのオフィスのあり方に向けて

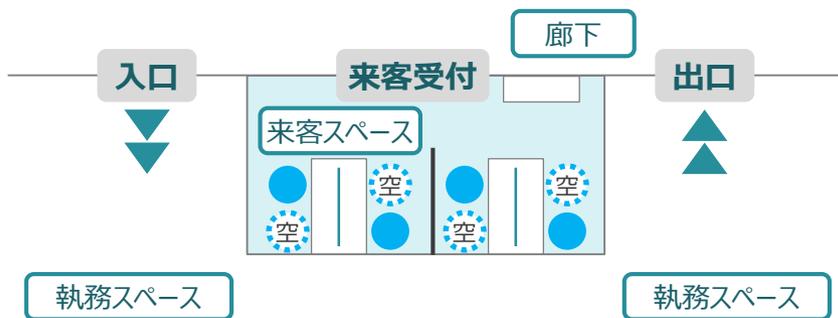
Withコロナ クイック 解決策提案シート

【02】オフィス内の通路は、対人距離を保てるような歩行ルールを設定している

オフィスのウイルス対策は、まず「持ち込ませない」「持ち帰らせない」こと。社員への意識づけの工夫も重要です

社員通用口と来客受付の区別

- 人との接触を避けるため、社員通用口は入口と出口を区別しましょう
- お客様は来客受付からの出入りに限定し、移動範囲を限定しましょう



入退時の対策

AI体温検知カメラ T104



カメラに顔をかざすと体温を自動測定、同時にマスク着用も自動で判定できます



スタンドタイプもあります

足踏式の消毒スタンドやゴミ箱を推奨



消毒液足踏みスタンド
※消毒液別途



足踏みゴミ箱

動線を確保するためのツール

ベルトパーティション



パーティションスタンド

スクリーン



H1600
H1400

Manitto マニット

カーペットの貼り分け

ココロ霞が関オフィス事例



BEFORE



AFTER

メイン通路や固定席の周囲など、対人距離を注意喚起するためカーペットを貼り分けて可視化

会議室では、長時間の「密閉」や「密集」が起きやすいため、物理的な対応と運用の両面から3密対策をとる

密集対策（距離・密度・遮断）

- ① 利用者人数ルールの設定
- ② 2m程度の距離を開けて着席
 - ・座席の間引き
 - ・アクリルパネルの設置
- ③ 狭い会議室は、用途転換も検討（例：少人数のオンラインミーティング用）



密閉対策（換気）

- ① ドアの常開、換気の促進（例：1時間に10分、できればこまめに）
- ② 使用時間ルールの設定（例：1会議の上限60分）

- ・個室内の換気量が十分でない場合、**扉や窓を開放して**空気の循環を行う
 - ・補助としてサーキュレーターや空気清浄機など活用を検討
- ※扉の開放による音漏れが気になる場合はサウンドマスキング導入を検討

サーキュレーター



カウネット
大型首振り PCF-HM23
アイリスオーヤマ製
適用床面積 20畳
4278-6115（ブラック）
4235-9265（ホワイト）

共通対策

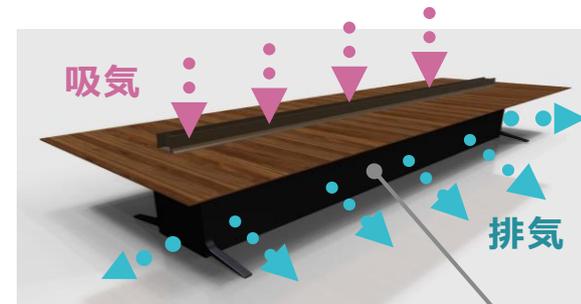
- ① 注意喚起サインの設置
 - ・使用禁止席
 - ・使用ルール可視化
 - ・利用後の備品や設備の拭き取りなど



エアトリブ

AIRTRIEVE

空気清浄ユニットを内蔵した、
飛沫・エアロゾルを吸引する会議テーブル
天板中央の吸入口から毎分15㎡（ユニット1台
あたり）の空気を吸引
W2400から6バリエーション



無機抗菌剤・塗装
天板表面
JP0122675X0001F



無機抗ウイルス加工剤・塗装
天板表面
JP0612675X0001J
製品上の特定ウイルスの
数を減少させます。

※抗菌・抗ウイルス加工部位は、
〈抗菌・抗ウイルス天板〉のみです。



テーブル内に
空気清浄ユニットを内蔵

約100秒の
ご紹介動画はこちら



【04】ミーティングテーブルは、 キャスター付きで人数に応じて距離をとりやすくなっている

会議の事前準備や会議形式によるレイアウト変更が効率的にできるツール選びがおすすめです

換気を確保しつつ囲まれ感のある会議スペース

DAYS OFFICE シェルフタイプ



DAYS OFFICE

紹介サイト



パズルを組み替えるように
簡単プランニングができる
アプリはこちら▼



サインによる対人距離の喚起



距離を取って着席

対人距離を確保し、真正面に人が座らない工夫

- キャスター付家具を活用すると、
ミーティングの内容や人数の増減に応じたレイアウトを柔軟に設定できます

<多機能チェア> オールインワン

テーブルレスミーティングが可能に。
適切な距離を保ちアクティブな交流を支える



ワンアイテムで
準備も
さらにスピーディー



All in One

<テーブル> リーフライン/リーフラインS

軽快な移動操作性と収納効率の良い
平行スタック機能を備えた会議テーブル



<チェア> ピエガ

水平にスタッキングできるので、
準備や片づけの際に持ち上げる必要
がなく、簡単に移動可能



着席レイアウト例



【05】リフレッシュエリアは、密集しないように利用ルールを設定し、飛沫対策や接触対策ができています

リフレッシュエリアや食堂は、マスクを外す場面ともなります。集わずに、静かに食事や休憩ができるよう工夫しましょう。

安全策を図りながら気分転換したい

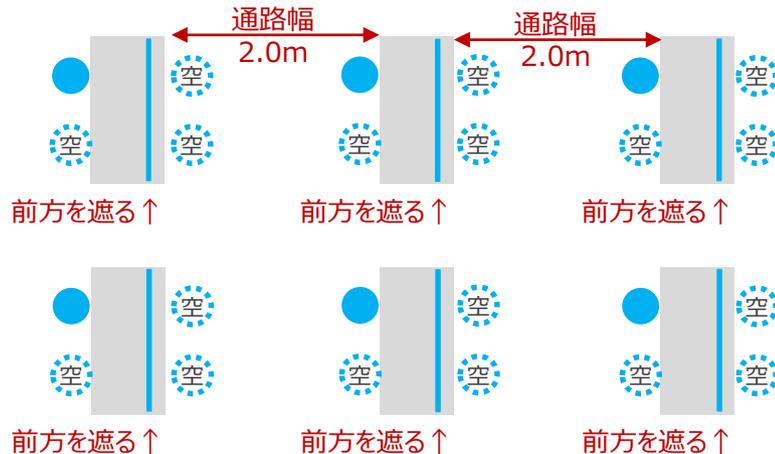
- ① 一度に昼食や休憩する人数を減らし（時間を分散）、長居しないようにしましょう
- ② 1席空け、対面での喫食を避けましょう（可能であれば同じ方向で着席）
- ③ こまめな換気（可能であれば常時換気）をしましょう
- ④ 共有物品（テーブル・イス・パネル・自販機ボタンなど）は定期的に消毒しましょう

参考）厚生労働省労働基準局 職場における新型コロナウイルス感染症への感染予防及び健康管理について



退席時の清掃グッズを設置する工夫

社員食堂例



開放感のある場所で気分を変えて

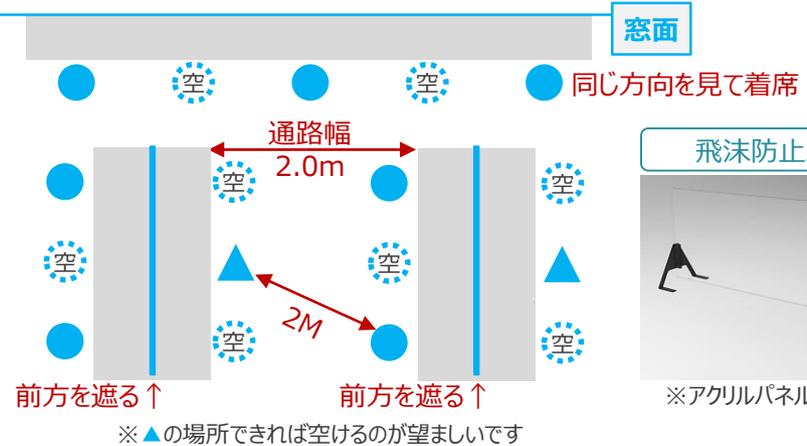


- ・グリーンのある場で心を休ませる
- ・窓向きの推奨

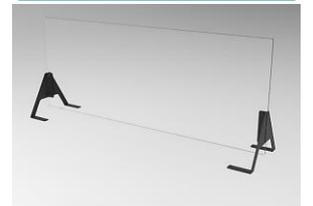


ソファーベンチやカウンターテーブルを配置し、モードチェンジやソロワークを

リフレッシュエリア例



飛沫防止パネル



※アクリルパネルイメージです

オフィスのウイルス対策は、まず「持ち込ませない」「持ち帰らせない」こと。社員への意識づけの工夫も重要です

衛生関連用品などの一元管理

サブライドック クリーンキット

サブライドック クリーンキット
SUPPLY DOCK CLEAN KIT

オフィスなどの出入口に設置し、入室時に簡易的な検温コーナーになることで、利用の促進につながります。
衛生用品を集中一元管理することで、ワーカー利用の意識づけにつながります。

利用者視点 衛生用品の在り処がわかりやすい

管理者者視点 補充カードにより管理もラクラク



消毒液・清掃用品を収納

クリーンポッド

清掃セットを各所に設置して、こまめな清掃でオフィスの清潔を維持します。



サニタリーアイテムを
オフィス各所に手軽に設置



消毒液・除菌シート・ペーパータオル または
マスクの搭載が可能な棚板サイズ



ゴミの収集の際、直接ゴミ箱に触れる
ことなく交換することが可能です

オフィス面積の変化やオフィス以外で業務をすることを考慮し、紙書類の圧縮やデータ化を図りましょう

書類の削減や整理でスペースを確保

📄 ストック書類 (共有書類)

- 捨てる
- 逃がす
 - ・外部倉庫の活用
 - ・データ化できないかも検討
- カラー分類、タイトル付け
 - ・見た目で誰もが探しやすく、戻しやすい
 - ・維持管理しやすい



ファイルボックス
<NEOS>

外部倉庫の活用

契約書等の重要度は高い一方で、閲覧頻度が低い書類は、防災やセキュリティ対策を備えた外部の専門倉庫を活用し、スペースを移管させることが可能です。



シュレッダー

「静音ローラー」で細断音を低減

Shred Gear (サカエ)
J-SK-SENKA15KN
A4コピー用紙最大15枚細断



収納庫に合わせた奥行450mm

ペーパーレスの推進

紙書類の電子データ化

紙書類は、「一覧で見やすい」「書き込める」等の利便性がある反面、「印刷にかかる時間のムダ」「かさばる」「検索できない」「ゴミが増える」等のデメリットも多数あります。これを機会に電子データ化を検討してみたいはいかがでしょうか？

- 書類の種類（関係者範囲、閲覧頻度等）によって電子化
- 会議のペーパーレス化（配布資料、議事録等）



多くのリモート会議ツールには、資料や画面の共有機能が備わっているため、この機能を利用することで必然的にペーパーレスな会議の推進が可能です

業務フローの電子化

業務や文書を「押印必須」「代替措置でOK」「押印不要」のように分類の上、電子処理に置き換えられるものがないか考えてみましょう。



ビーコンとスマホで低コスト・短期間で導入可能。フリーアドレスでの業務効率化と働き方改革を支援

社員の所在見える化ソリューション



Beacapp Hereは、ビーコンとスマートフォンを使ってマップ上で所在地を確認できるクラウドサービスです。

導入メリットの3ポイント

- ① 誰がどこにいるか、リアルタイムでわかる
- ② 会議室やオープンスペース等の利用状況を可視化
- ③ 災害発生時にオフィスに誰が残っているか把握

商品構成イメージ



● PC画面イメージ 誰がどこにいるかマップ上にわかりやすく表示



● スマホ画面イメージ



安心・安全の意識が高まる中、防災備蓄品は『ココにある』に見える化することがコツです

平時に管理しやすく、有事にはすぐ使えるように

コロナ禍の有事の際には、
防災担当者がオフィスにいない、備蓄品の接触や共有・・・といった課題が想定されます。

① オフィスに居合わせたワーカーのみで対応できる置き場所の見える化

- Point 1 デッドスペースを有効活用できる
- Point 2 執務エリアに配備することで、社員への周知ができ、有事にもすぐに取り出せる

② 非接触や非共有の備蓄品を選択し、感染対策に配慮

- Point 1 1人1セットなので接触なく受け渡しができ、共有せずに使用できる



普段使いづらい収納庫の最下段に
1日分の備蓄セットを配備する



普段使いづらい収納庫の最上段に
収納ボックスを配置してヘルメットを配備



社員数 = 備蓄セット数
なので管理しやすい



パーツフィット<PARTS-FIT>

オフィスの収納庫にぴったり納まる
幅・奥行き・高さで **省スペース収納** を実現した防災用品です。



また、更新やリニューアル・移転の際にも、
無理のない組み替えが可能です。

- Point1 備蓄内容が一目でわかる外装デザイン
- Point2 必要数が算出しやすい入数
- Point3 キレイにそろうモジュール設計



コロナ禍の新しい働き方と防災
～働く場所にフィットする防災用品～
約2分の動画はコチラ



【10】ワーカーが在宅勤務でリモートワークを行う際、快適に働くためのツールや環境に対する補助がされている

在宅勤務の際、デスクやイスなどの購入を福利厚生で補助する会社も出始めています。

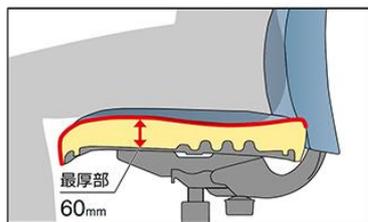
長時間の作業も快適に

快適なイスの3ポイント

- ①体圧が適正に分散されていること
- ②背骨を自然なS形状に近づけること
- ③適正とされるサイズに調整できること

エルア

カジュアルな空間に馴染むベーシックなオフィスチェアー



● ポスチャーサポートスリット

体圧を分散させるため、座クッションの底面に溝形状を施しています。前方への滑りも防ぎ、快適な座り心地を実現しました

エルアに合うデスクもご用意しています



STRATA ストラタ



イスを移動しやすくするとともに、直接背もたれに触れないことで、張り地汚れの抑制が期待できます。

デスク周りの整理整頓

モバコアップ

必要な道具をまとめて収納できる、ショルダータイプの持ち運び用バッグです。



ショルダータイプで持ち運びしやすい



ネットワーク

接続回線



自宅からの接続の場合、個人所有のWi-Fi、会社支給スマホでのテザリング等が考えられます。費用負担の考え方とあわせて検討しましょう。

リモート会議に必要なアイテム

リモート会議の周辺ツールは自分に合ったものを！
購入後に補助というかたちで対応している企業も増えています。

定番アイテム

マイク

カメラ

スマホスタンド

ヘッドホン



ノイズキャンセリング機能付き

Jabra Evolve2 40
両耳タイプヘッドセット

オフィス内の対人距離や感染症拡大防止策はしっかりと行いつつ、新しい働き方への取組みにも考慮しましょう

執務スペースの柔軟な運用

フリーアドレス

組織変更・人数変更への柔軟な対応が可能だけでなく、コミュニケーションに応じて自由に席を選択できるフリーアドレス制の導入がオススメです。



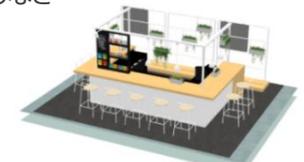
フリーアドレス導入の課題と秘訣は、ぜひココヨライブオフィスをご体感ください

詳しくは

オフィ斯拉ウンジ

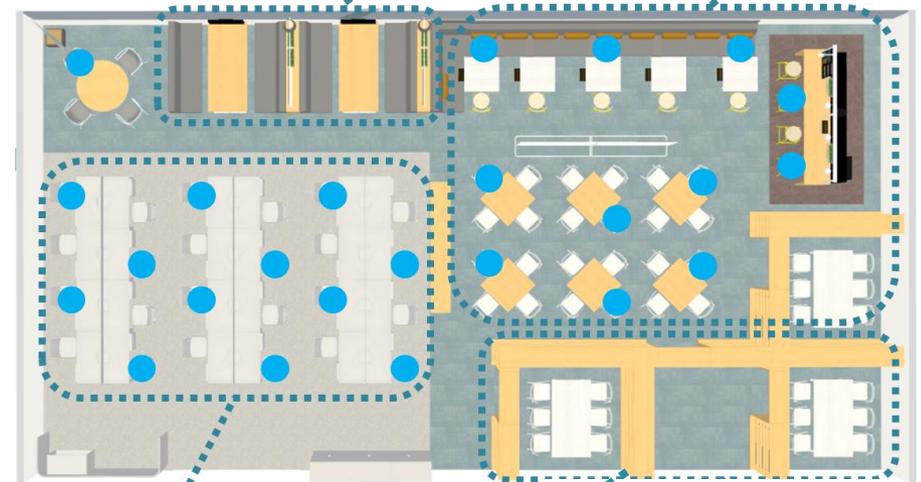
*出社率70%想定（33名→24名）モデルプラン

出社率抑制により、使われていないスペースを適正化するなど
アフターコロナを見据えた
オフィスの価値と働き方を再構築していきましょう。



対面コミュニケーションも距離を確保
在宅勤務者とのコミュニケーションも手軽に

リフレッシュの場だけでなく
執務スペースの予備としても使える
オフィ斯拉ウンジ空間



グループアドレスの運用や距離を確保した
「密」にならないデスクスペース

換気を確保しつつ
囲まれ感のある会議スペース

● 距離を確保した着席箇所



【12】働き方やオフィスのあり方を見直したいと思う

コロナ禍で大きく変わった働き方。ワーカーは『オフィスに何のために出社するのか』を課題に見直しが必要です。

オフィスでしかできない体験の“場”を追求

オフィスでしかできない体験の“場”を追求

オープンラウンジ

人との出会い、自然な会話が生まれる空間



対面ならではの深い議論

新しいアイデアを生み出すような活発な議論を深める場



- 気付きや発想
- 偶発的な出会い
- 思考を深める
- 帰属意識

集中・ソロワーク

周囲の視線を気にせず、個人ワークに集中



リラックスの時間

人とのふれあいを伴うオフィスならではの心地よいスペース



オフィス内ABW

ABWは「自宅か、オフィスか」ではありません。オフィスでしかできない体験を生む仕掛けとなる“場”づくりを考えてみませんか？

ABW (Activity Based Working) とは、働く場所や時間を自由に選べる働き方

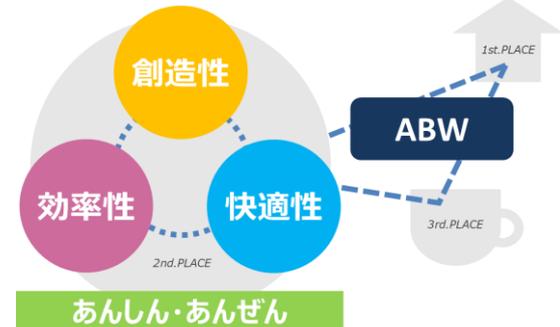


ワーカーの声を新たな環境づくりに活かす

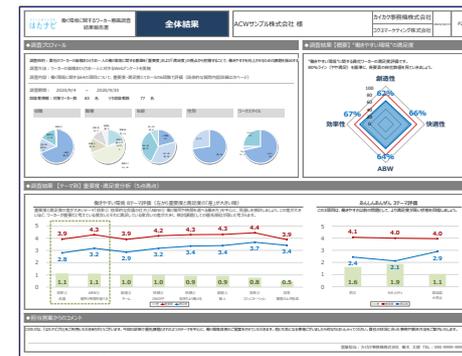
働く環境詳細診断『はたナビ プロ ニューノーマル版』

「はたナビPro」は、ワーカーの「働き方」と「働く環境」への考えを可視化するツールです。インターネットを用いたアンケートで、「重要度」と「満足度」でワーカー1人ひとりの声を聞き、診断レポートをご提供します。

5つの大分類テーマ



診断レポートイメージ



MEMO

MEMO